③	帳簿価額	⑴取得価額	—円
		⑵減価償却	—円
		⑶帳簿価額	⑴1,941,838,567円 ⑵18,922,476,578円
④	不要財産となった理由		⑴平成23年度一般会計補正予算（第３号）及び平成24年度東日本大震災復興特別会計予算で交付された政府出資金の一部で、東日本大震災に係る被災中小企業施設・設備整備支援事業の償還金について、将来にわたり業務を確実に実施する上で必要がなくなったため。 ⑵前中期目標期間繰越積立金として繰越した中小企業生産性革命推進事業の未執行額について、将来にわたり業務を確実に実施する上で必要がなくなったため。
⑤	国庫納付等の方法		現金による国庫納付
⑥	譲渡収入の額		該当ありません。
⑦	控除費用		該当ありません。
⑧	国庫納付等の額 納付等年月日	⑴国庫納付額	⑴1,941,838,567円 ⑵18,922,476,578円
		納付年月日	⑴令和７年８月８日 ⑵令和７年９月25日
		⑵地方公共団体への払戻額	—円
		納付年月日	—
		⑶その他民間等への払戻額	—円
		納付年月日	—
⑨	減資額		⑴1,941,838,567円 ⑵—円
⑩	備　考		⑴政府出資金 ⑵前中期目標期間繰越積立金

			産業基盤整備勘定
①	資産種類		現金
②	資産名称		現金
③	帳簿価額	⑴取得価額	—円
		⑵減価償却	—円
		⑶帳簿価額	122,327,032円
④	不要財産となった理由		平成22年12月７日閣議決定の基本方針を踏まえ、経過業務に係る債務保証残高の減少に伴い不要額が生じたため。
⑤	国庫納付等の方法		現金による国庫納付
⑥	譲渡収入の額		該当ありません。
⑦	控除費用		該当ありません。
⑧	国庫納付等の額 納付等年月日	⑴国庫納付額	122,327,032円
		納付年月日	令和７年９月25日
		⑵地方公共団体への払戻額	—円
		納付年月日	—
		⑶その他民間等への払戻額	—円
		納付年月日	—
⑨	減資額		122,327,032円
⑩	備　考		政府出資金

［固定資産の減損関係］

１．減損の兆候が認められた固定資産に関する事項

⑴　減損の兆候が認められた固定資産の用途、種類、場所、帳簿価額等の概要

名　称	用　途	種　類	場　所	帳簿価額	備　考
旭が丘宿舎	職員宿舎	土地、建物、構築物、工具器具備品	東京都日野市	295,140,259円	
福岡新事業創出型事業施設（クリエイションコア福岡）	賃貸用施設	建物、構築物、工具器具備品、土地	福岡県筑紫野市	285,889,744円	
和光新事業創出型事業施設（和光理研インキュベーションプラザ）	賃貸用施設	建物、構築物、工具器具備品	埼玉県和光市	285,172,452円	

⑵　減損の兆候の概要

名　称	概　要
旭が丘宿舎	入居率が３年間連続して50％を下回ったため、減損の兆候を把握しております。
福岡新事業創出型事業施設（クリエイションコア福岡）	関係機関との調整を経て、資産の全部について使用しない決定を行ったことから、減損の兆候を把握しております。
和光新事業創出型事業施設（和光理研インキュベーションプラザ）	同上